

8→21議席

安倍政権の

総選挙での大躍進を力に 暴走ストップ 市民要求 実現へ全力



アオヤギ有希子 議会報告

日本共産党八王子市議団二ノコース 19期-NO.77 2015年新春号
発行 日本共産党八王子市議団 電話 620-7317 ファックス626-3398

自宅: 館町1097-1-2-901
電話: 642-6344(事務所)
ブログ: アオヤギ有希子の活動日誌

2014年12月の総選挙で、日本共産党は比例代表選挙で20議席、小選挙区で1議席(沖縄1区)、計21議席を獲得し、参議院に続いて衆議院でも議案提案権を獲得しました。公示前の8議席から2.6倍以上となる大躍進です。東京では公示前の1議席から3議席にのび、笠井亮、宮本徹、池内沙織の3氏が当選しました。

対案示し、共同の力で 憲法とくらしを守り抜く

マスコミは、今度の総選挙について、「自公圧勝」などと報じていますが、自民党は公示前に比べて議席を減らしています。比例得票が33%にもかかわらず、それ以上の議席を占めたのは大政党に有利な小選挙区制のためです。国民からの信任が得られたとは言えません。

日本共産党は、安倍政権の暴走ストップというみなさんの願いにこたえて、自民党政治からの5つの転換(①消費税増税ストップ ②大企業応援からくらし応援への転換 ③戦争する国づくりは許さない ④原発再稼働せず、原発ゼロの日本へ ⑤沖縄での米軍新基地建設反対)へ全力をつくします。



八王子
市政

市長に予算要望

日本共産党八王子市議団

日本共産党八王子市議団は、昨年10月31日、「2015年度八王子市予算編成と市政運営に関する要望書」を石森孝志市長に提出しました。

党市議団がとりくんだ「くらしと政治に関するアンケート」に1700通近い回答が寄せられ、その中の要望もでさるだけ盛り込みました。要望書は15の重点要望と183項目の分野別要望からなっています(全文は日本共産党八王子市議団のホームページに掲載)。

中学校給食「親子方式」本格実施へ

党市議団が公約実現を求めた中学校給食の充実について、市長は、川口小・中学校で試行されている「親子方式」について、本格実施とし、他に広げていきたいとの意向を示しました。



検索

共産党 八王子

市民の歩み 市民とともに 願い実現に全力



日本共産党八王子市議団は、5人の議員が議会質問や市への申し入れなどを行うとともに、提案権を使って条例提案を行い、市政を動かしてきました。八王子市は、今年4月から「中核市」に移行します。多くの権限が東京都から移され、市の仕事が増えます。市政をきびしくチェックするとともに、市民の願いにこたえ、市政を動かすために、ひきつづき全力でがんばります。

くらし雇用

若者の雇用支援 「サポステ」

就職活動のアドバイスをし、自立を支援する「サポステ」。日本共産党がくり返し設置を要求し、2013年から運営をはじめ、成果をあげています。



高齢者 要介護者の 障害者控除 適用で 負担軽減

高齢者控除の廃止などによる税の負担を軽減するため、条例案も提起しました。1998年から始まり年間1500件以上の申請があり、負担軽減に利用されています。



子育て教育

330人 認可園を中心に 定員増

党市議団は、「保育園の待機児解消は認可園を中心に」とくり返し求めてきました。市は民間認可園新設など、補助を増やし、新年度に330人分の定員増となります。



学校図書館に「司書」配置 請願採択させ 担当者を増員

小中学校の図書館に専任の司書を置いてほしいという運動が大きく発展しました。党市議団は請願を紹介、採択させ(2013年6月)、市は司書資格をもった図書館サポーターの増員を進めています。



2期目をめざして アオヤギ有希子

- 福島県出身、36歳
- 奥羽大学文学部卒
- 2001年八王子共立医療会入職、長房北団地診療所などで勤務
- 日本民主青年同盟八王子地区委員長、同東京都常任委員など歴任
- 2011年市議当選復興支援・災害対策特別委員会副委員長を務める
- 現在、厚生委員、復興支援・災害対策特別委員 ● 夫と館ヶ丘団地在住



地域のみなさん とともに歩む

高齢者の安否確認 居場所づくりの 存続を

シルバー ふらっと 相談室 館ヶ丘

住民の新たなネットワークで、お年寄りの安否確認の機能を果たす「ふらっとカフェ」(のべ3万人が利用)。この事業への予算が削減されるとの情報があり、地域のみなさんが請願の署名に取り組んでいます。

私も議会の一般質問で、「事業を安定的に継続できるように市の予算を」と求めました。来年度予算で事業が継続できるように求めていきたいと思っています。こうした先進事例に学んで、他の地域でも設置されるよう求めていきます。



ふらっとカフェで出陣しているサンド＝団地のパン屋さん、魚屋さんが共同製作

まちづくり 産業

大雪被害 農業再建 へ支援図る 補正予算

昨年2月の大雪でビニールハウスが倒壊するなど大きな被害が出ました。党市議団は、現地調査を行い、壊れた施設の撤去・再建を支援するため、3月の市議会でも3億2千万円の補正予算を組ませました。



空家対策

「荒れ放題の空家を何とかしてほしい」と相談を受け、請願を紹介し、採択に。2013年から空き家対策条例に基づき、所有者の確認や連絡など対応が始まっています。

耐震補強

分譲マンションも助成対象に相談を受けて条例案を提案。審議中に市が実施を表明(2013年度より)。

被災地に心を寄せて

私は福島県出身です。八王子市に避難されてきた方々の相談を受け、声を伝えてきました。また、党市議団として、実際に被災



地に出かけ、声を聞いてきました。

党市議団の提案で、東日本大震災の被災者支援のあり方を検討する復興支援災害対策特別委員会を設置し、いわき市へ

職員を継続的に派遣することになりました。さらに、党市議団が提案した「原子力発電から撤退し自然エネルギーへの転換を求める意見書」が全会一致で可決されました。

